

Glasswool Action 2020

2020年の省エネ基準適合義務化に向けて、
私たち「硝子繊維協会」が取り組んでいること。

Action 1 高性能なグラスウール断熱材の性能をわかりやすく表示。

性能表示

硝子繊維協会加盟各社では「優良断熱材認証制度」*1を活用し、より高性能な製品にEIマークを表示する取り組みを実施しています。 *EI=Excellent Insulation

*1「優良断熱材認証制度」とは、一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会（建産協）が優良な断熱材を認証し、製造販売事業者が認証された製品に「優良断熱材認証マーク（EIマーク）」を表示する制度です。消費者はEIマークを参照することで、異なる種類の断熱材の性能を簡単に比較できるようになります。

このマークが、高性能な グラスウール断熱材の目印です。

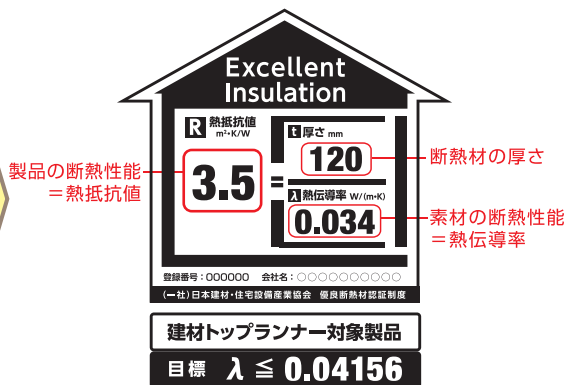
硝子繊維協会加盟各社の住宅用グラスウール断熱材は、ほぼ全ての製品が優良断熱材に認証されていますが、下記条件を満たす製品にのみEIマークと建材トップランナーの目標値を表示しています。

● 熱抵抗値 $2.2 \text{ m}^2 \cdot \text{K} / \text{W}$ 以上

※平成25年省エネ基準 設計施工指針 附則5において「木造の住宅充填断熱工法」における断熱材の熱抵抗値の基準（壁・床）

● 熱伝導率 $0.04156 \text{ W} / (\text{m} \cdot \text{K})$ 以下

※ 建材トップランナーの目標値



Action 2 施工技術講習や各種セミナーの開催を通して

施工技術向上

設計・施工者をサポート。



優れた断熱材の性能を最大限に引き出すには正しい施工が重要です。

硝子繊維協会では「マイスター認定制度」を通して、数多くの優れた施工技術者（＝マイスター）を育成してきました。今後もさらなる施工技術の向上をめざし、グラスウール断熱施工の信頼性を高めていきます。

